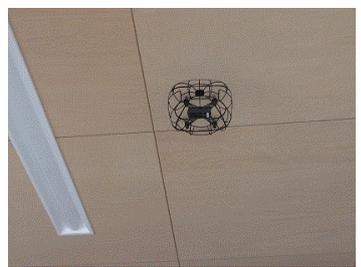
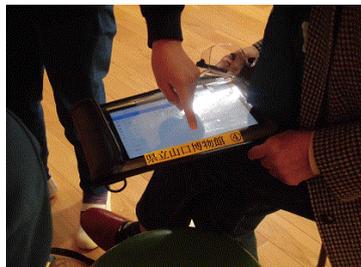


## 令和6年度 家庭教育学級の学習の足跡

第	テ ー マ	
8 回	「ドローンプログラミング」	
講 師		参加者数
山口県立山口博物館 森 泰一さん 内山 知憲さん		児童3名 大人7名



山口県立山口博物館 長期研修教員 森 泰一さん、内山 知憲さんを講師としてお迎えし、小型ドローン「TELLO」を用いたプログラミング学習を行いました。

はじめに、ロボットなどのプログラミングの概要について、講義を受けました。その後、実際のプログラミング学習に移りました。

今回の講座は、児童のみが学ぶのではなく、公民館女性学級、同高齢者教室の方に御協力を賜り、児童をリーダーとしたプログラミングチームをつくり、協力し合って飛行プログラムを完成させていく形での実習となりました。

タブレット上でのアプリの起動、飛行課題プログラム作成、タブレットとドローンの無線接続などの手順を踏んで、初めてドローンが飛行を始めると会場から、大きな歓声が上がりました。

次に課題の難度が上がり、輪をくぐり、壁を上昇で乗り越え一旦着地、再度浮上して、壁を左右から交わして再度着地。最後に来た道をできるだけ正しくたどって輪を乗り越え、スタート地点に戻るというプログラムを作ります。機体の個性や、ドローン自身のセンサーが光や、周囲の物体を微妙に感知して、飛行経路に偏差が生じるため、その修正プログラムを入れていくのがなかなか大変でしたが、児童を中心として、大人の方々も一丸となって頑張り、全チームとも課題を見事クリアでき自然と拍手が起きました。